

クラッシー

CLASSY

発行 筑後八女地区 西日本新聞エリアセンター
企画 イースタンコミュニケーションズ
印刷 株式会社 東兄弟 TEL 0943-24-2111
八女市祈禱院563 〒834-0025
HP: www.wing8.com/dcity-yame/

「クラッシー」は毎月発行します。紹介したい地域の行事や趣味のサークル、愉快的仲間達その他読者を楽しくさせ、元気づけ人や社会のお役に立つ原稿を募集します。

7 JUL

	日	月	火	水	木	金	土
					1	2	3
8	5	6	7	8	9	10	11
	12	13	14	15	16	17	18
	19	20	21	22	23	24	25
	26	27	28	29	30	31	

日 SUN	月 MON	火 TUE	水 WED	木 THU	金 FRI	土 SAT
1 5月12日 仏滅 中	2 13日 大安 中	3 14日 赤口 大	4 15日 先勝 ○大	5 16日 友引 大 松尾弁財天縁日 (立花町)	6 17日 先負 大 なんでも人権相談所 (八女市社会福祉センター)	7 18日 仏滅 中 人権のまちづくり市民の集い 山本華世さん講演会 (おりなす八女)
8 19日 大安 中 べんがらの日 (べんがら村)	9 20日 赤口 中	10 21日 先勝 中	11 22日 友引 ●小 なんでも人権相談所 (筑後市勤労者家庭支援施設) こっぱげ面 14日・15日 (星野村)	12 23日 先負 小	13 24日 仏滅 小	14 25日 大安 長
15 26日 赤口 若 納涼花火大会 (上陽町)	16 27日 先勝 中 海の日	17 28日 友引 中	18 29日 先負 大 社会保険個別相談会 10:00~15:00 (八女商工会議所) 要予約 0942-33-6215	19 6月1日 赤口 ●大	20 2日 先勝 大 定例法律相談会(要予約) 10:00~12:00 (八女商工会議所) ☎22-5161	21 3日 友引 中 人権のまちづくり市民の集い 露の新治(落語家)人権高座 (八女市立花市民センター)
22 4日 先負 中 滝の宮不動尊縁日 (上陽町) ブラックバス釣り大会 (犬山ダム) 納涼花火大会 (黒木町)	23 5日 仏滅 中	24 6日 大安 中	25 7日 赤口 小 不動産に関する何でも 相談会 13:00~15:00 (八女商工会議所)	26 8日 先勝 ●小 お風呂の日 (グリーンピア八女) (温泉館きらら) (不動温泉八女) (べんがら村)	27 9日 友引 小	28 10日 先負 長 人生史サークル黄檗の会 (八女福祉会館) 筑後船小屋花火大会 (筑後広域公園)
29 11日 仏滅 若 人権のまちづくり市民の集い 徳永玲子さん講演会 (八女市黒木開発センター)	30 12日 大安 中	31 13日 赤口 中	心配ごと相談(八女市) 八女市社会福祉会館 7月4日・18日 黒木町ふじの里 7月4日・18日 上陽町地域福祉センター 7月11日・25日 立花町かがやき 7月11日・25日 法律相談(要予約) 八女市社会福祉会館 7月13日 黒木町ふじの里 7月20日 上陽町地域福祉センター 7月27日 司法書士相談 黒木町ふじの里 7月13日 八女市社会福祉会館 7月20日 筑後市 心配ごと相談 毎週木曜日/総合福祉センター 健康に関する総合相談 毎週金曜日/筑後市立病院 くろぎふるさと日曜日市 毎週日曜日 上陽ふるさと市 毎週土曜日 〇読み聞かせ 八女市立図書館(本館) 毎週土曜日 午後2時~ ゆめみらい図書館(黒木分館) 毎月第2土曜日 午前11時~ 〇赤ちゃん読み聞かせ 八女市立図書館(本館) 毎月第3水曜日 午前11時~ ゆめみらい図書館(黒木分館) 毎月第4木曜日 午前11時~			

「十葉の花つけしまま干されけり」程子さんの句から、七月や子を抱きてはや黍なびくと詠んだ澄雄氏の句景へと時候は移りゆく。▼去りゆく日の備忘録には、6/7、栗原浩暢前支所長の案内で、突如、中津江村鯛生金山地底博物館財団「地球」理事長坂本休氏わが「柚のふるさと文化館」へ来訪 ▼かのサッカーチーム「カメルーン」誘致で世界的に脚光を浴びた元村長さん。今は村の財団経営に御精励。▼6万点をこえる「世界子ども愛樹祭応募作文絵画展示室、江崎済矢部塾教育資料、矢部川流域文学図絵、アラスカ渡航記念飯干太鼓道場、廃校思い出の記念資料、矢部の民謡の部屋など、一室毎に、実にこまやかな観察。案内しながら、さすが、チーム誘致に14カ国の大使館めぐり、そのうち11カ国は自分ひとりの足で、カメルーンにめぐりあえたという村長さんらしい眼くばりである。「村の最終的な執行権は、長」。だから自分の判断は、自分の足で」という信念、人柄が直に感じとられる。一巡後、記念に色紙をお願いしたところ、しばし、熟考、やがて、おもむろに筆をとられて――▼「歴史の偉大さ、極め深さ、文化育む 矢部村の知恵・中津江村、坂本休」凛列な筆致である。

元村長さんの
眼くばり
詩人推窓 猛